

VIII 住宅の新築について

～住宅の新築について～(問 36～問 45)

住宅を新築にする場合、「木造住宅(地元工務店の在来軸組工法)」が約5割と半数となっており、地元志向が高い傾向がみられた。

施工業者の選定にあたり重視する点については、「施工の質・技術の高さ」「企業の実績、信頼性」がそれぞれ約3割となっている。

住宅の新築に重視する点は、「夏涼しく冬暖かい断熱性能や気密性能の高さ」が約5割と高く、若年層では「外観・内観のデザインのよさ」「長寿命、耐久性の高さ」を重視し、高齢層では、「地震や風に対する強さ」「誰もが使いやすいようにバリアフリーに配慮されているもの」を重視する傾向がみられる。

新築するにあたって困る事は、「施工不良がないか、適切に工事がされているか不安」「どの業者に設計又は工事を依頼したらよいかわからない」「完成後に欠陥が見つかったときに適正な保証が受けられるか不安」が高くなっている。

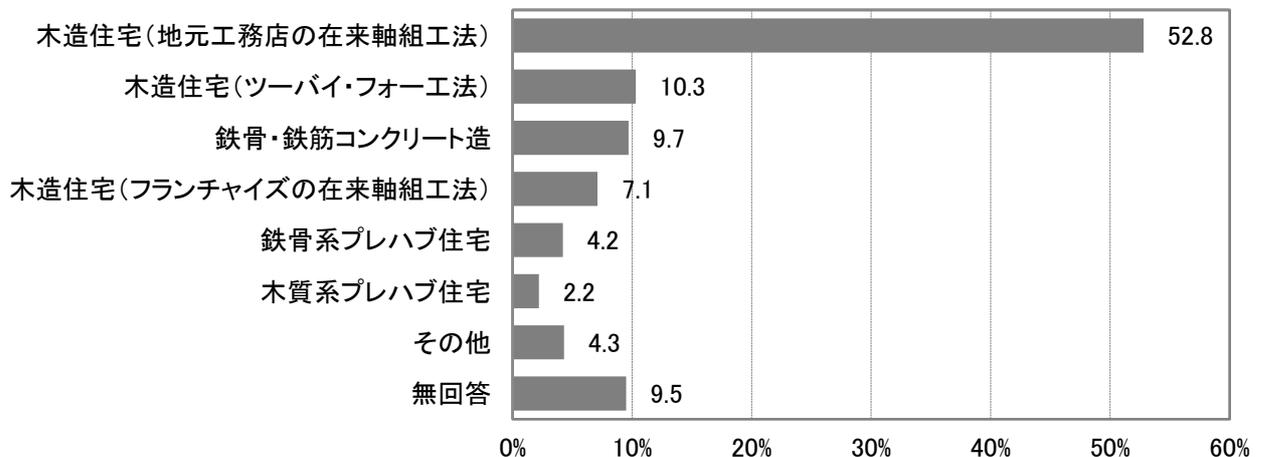
とっとり健康省エネ住宅『NE-ST』(ネスト)の認知度は、「知らない」が約8割、「名前はきいたことがある」が約1割、「内容まで知っている」が1.8%と1割以下となっており、助成制度(最大100万円)の認知度は、「知らない」が約9割、「知っている」が1割以下となっている。また、とっとり健康省エネ住宅『NE-ST』(ネスト)を建てたいかについては、「特に思わない」が約5割、「建てたいと思う」が約4割となっており、建てたいと思う理由は、「補助金があるから」が約6割、建てたいと思わない理由は、「どの程度快適に暮らせるかわからないから」が約6割となっている。

鳥取県産の木材の使用は、「補助金があるなら県産材を使用したい」が 32.0%と最も高く、次いで「費用的に他県や外国の木材と変わらないなら県産材を使用したい」が 24.5%、「是非使用したい」が 19.4%となっていることから、補助金等により費用の面が軽減されれば、7割以上が県産材を使用したいという傾向がみられた。

問36 どのような住宅(工法)が良いですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

新築の場合、どのような工法が良いかはについては、「木造住宅(地元工務店の在来軸組工法)」が 52.3%と最も高く、次いで「木造住宅(ツーバイ・フォー工法)」が 9.7%となっている。

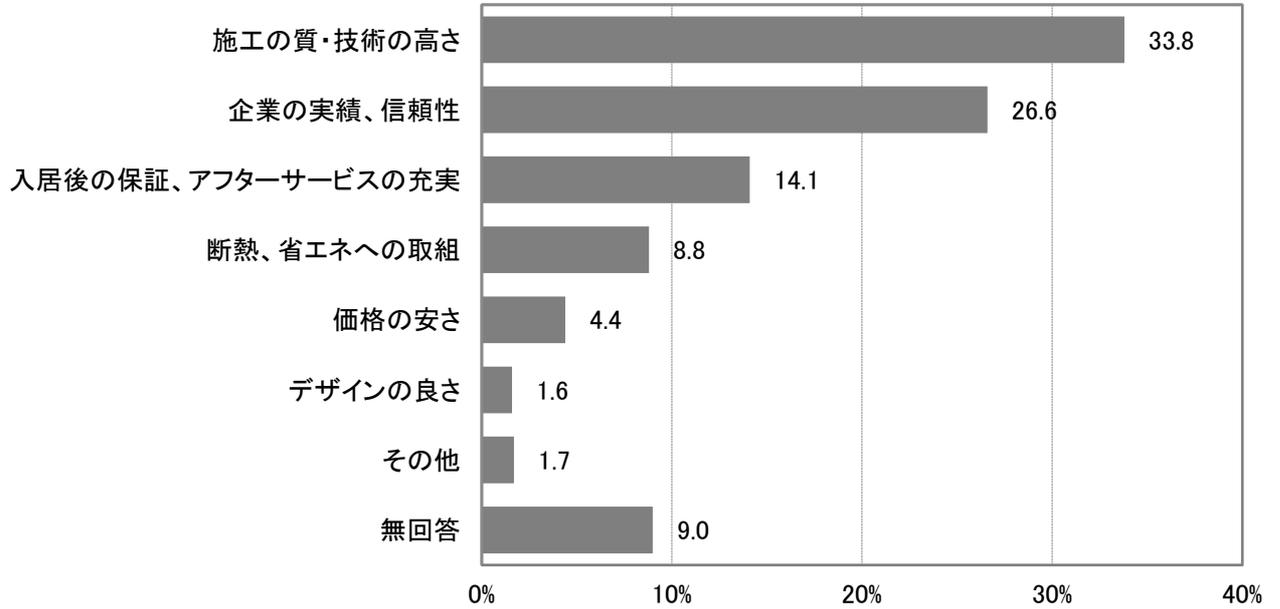
問36 どのような住宅(工法)が良いか(1つ○) N = 2989



問37 施工業者の選定にあたり、何を重視されますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

施工業者の選定にあたり重視する点は、「施工の質・技術の高さ」が 33.8%と最も高く、次いで「企業の実績、信頼性」が 26.6%、「入居後の保証、アフターサービスの充実」が 14.1%となっている。

問37 施工業者の選定にあたり、何を重視するか(1つ○) (N = 2989)

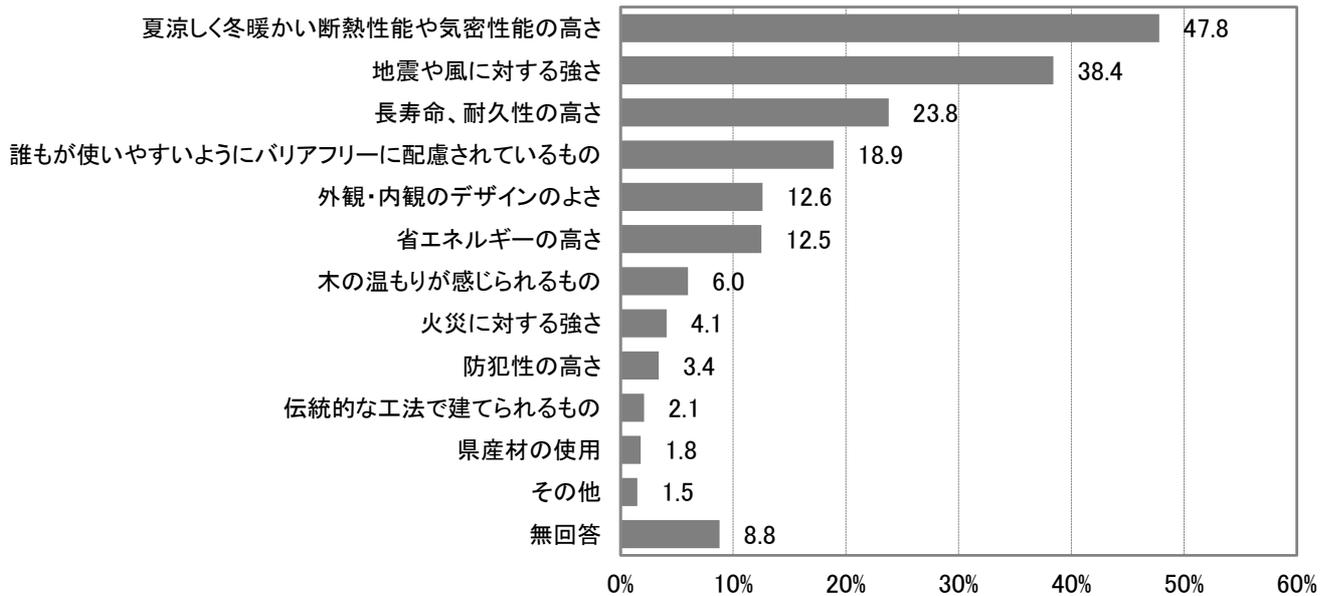


問38 住宅の新築にあたり、何を重視されますか。あてはまるものを2つまで選んで○をつけてください。

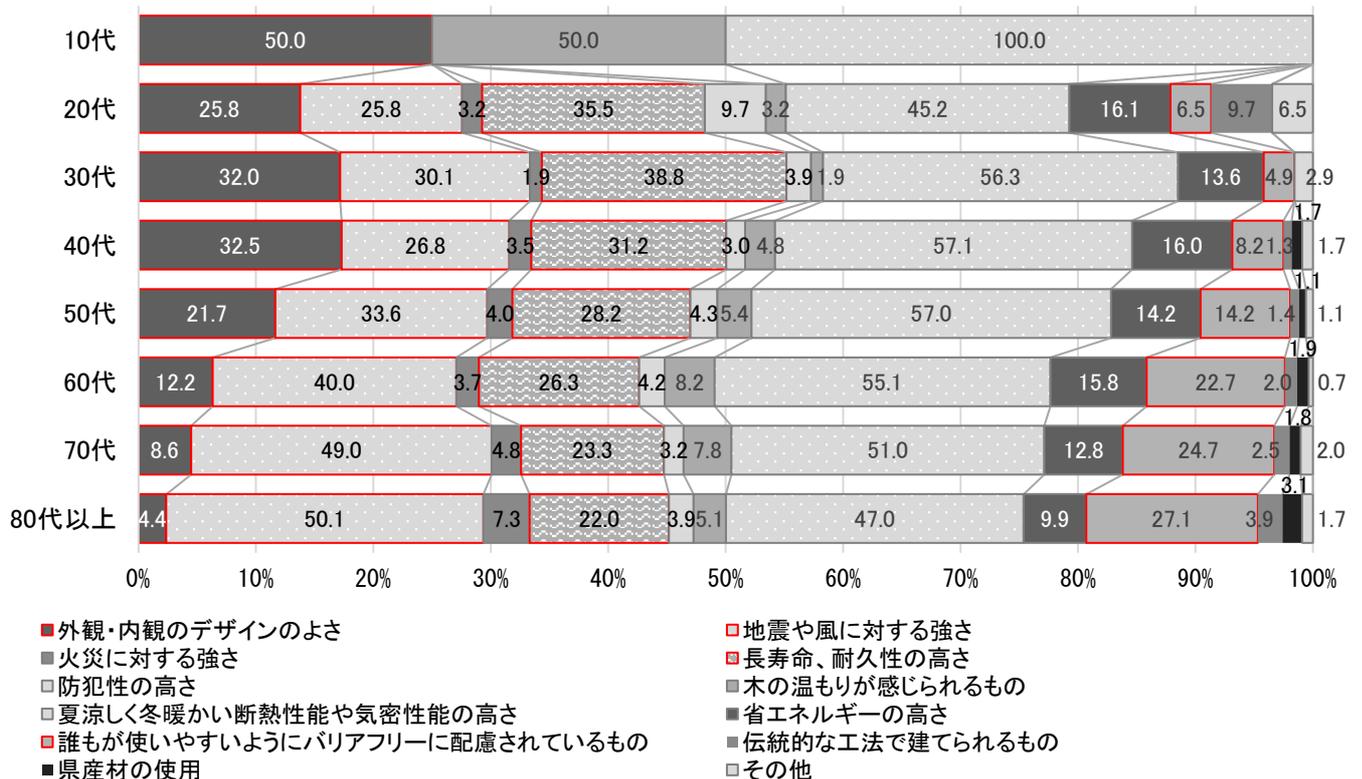
新築で重視することは、「夏涼しく冬暖かい断熱性能や気密性能の高さ」が47.8%と最も高く、次いで「地震や風に対する強さ」が38.4%、「長寿命、耐久性の高さ」が23.8%となっている。

年代別で見ると、若い世代では「外観・内観のデザインのよさ」、「長寿命、耐久性の高さ」が高く、年齢が大きくなるほど「地震や風に対する強さ」、「誰もが使いやすいようにバリアフリーに配慮されているもの」が高くなる傾向がみられた。

問38 住宅の新築にあたり、何を重視するか(2つまで○) (N = 2989)



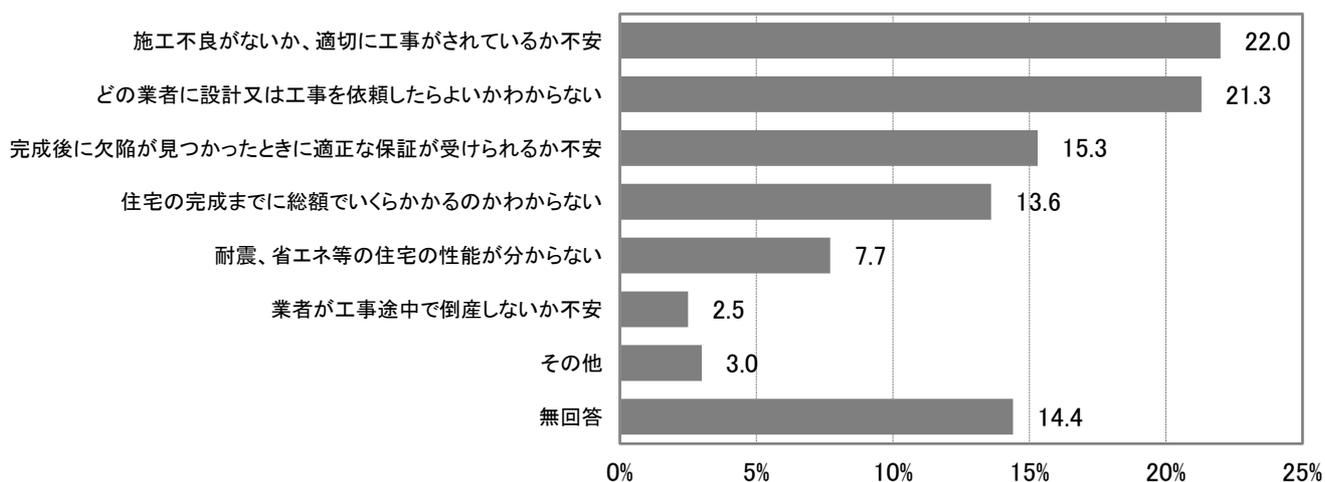
年代別



問39 住宅の新築にあたり、困ること、不安に思うことは何ですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

新築にあたって困る事、不安に思うことは、「施工不良がないか、適切に工事がされているか不安」が 22.0%と最も高く、次いで「どの業者に設計又は工事を依頼したらよいかわからない」が 21.3%、「完成後に欠陥が見つかったときに適正な保証が受けられるか不安」が 15.3%となっていることから、品質や保証に関する不安が高い傾向がみられた。

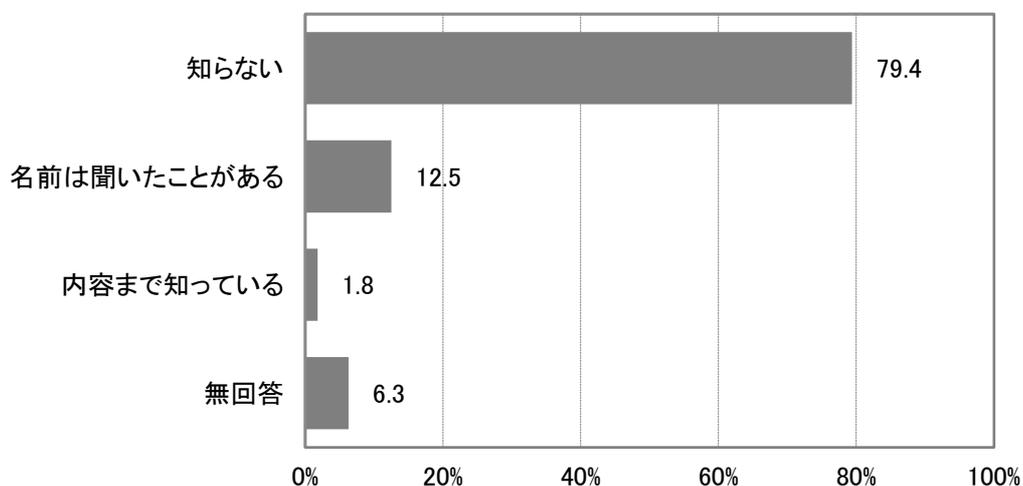
問39 住宅の新築にあたり、困ること、不安に思うこと(1つ○) N = 2989



問40 国の住宅省エネ基準を上回る県独自の基準を満たす住宅であるとして健康省エネ住宅『NE-ST』(ネスト)をご存じですか。あてはまるものに1つに○をつけてください。

とっとり健康省エネ住宅『NE-ST』(ネスト)の認知度は、「知らない」が 79.4%と最も高く、「名前は聞いたことがある」が 12.5%、「内容まで知っている」が 1.8%と1割以下となっている。

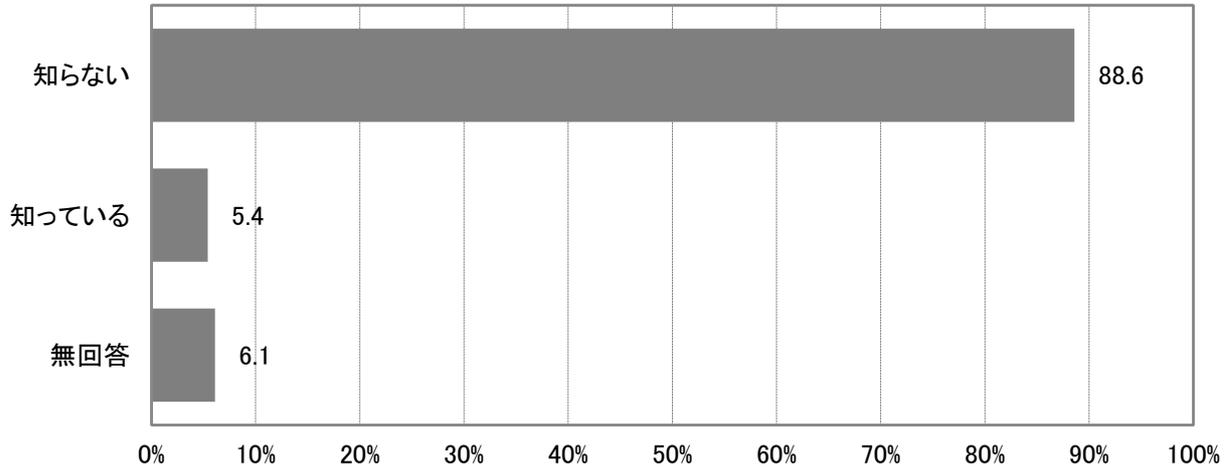
問40 とっとり健康省エネ住宅『NE-ST』(ネスト)を知っているか(1つ○) (N = 2989)



問41 鳥取県にはとっとり健康省エネ住宅『NE-ST』(ネスト)を新築する方への助成制度(最大100万円)がありますが、助成制度の存在をご存知ですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

『NE-ST』(ネスト)の助成制度(最大100万円)の認知度は、「知らない」が88.6%となっており、「知っている」が5.4%と1割以下となっている。

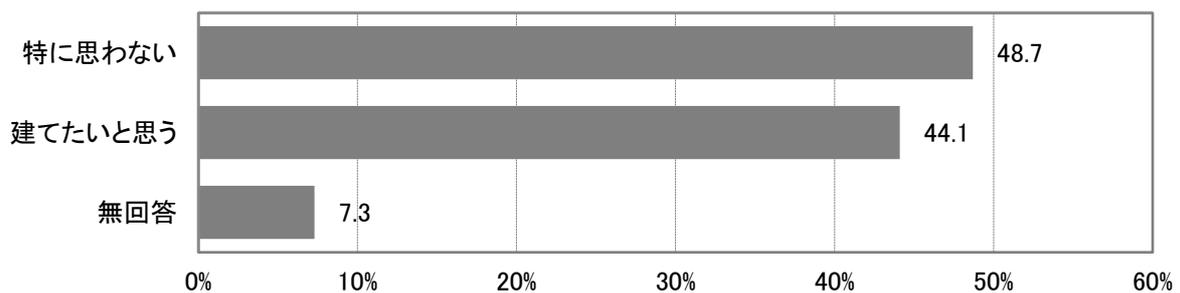
問41 とっとり健康省エネ住宅『NE-ST』(ネスト)を建築する助成制度を知っているか
N = 2989



問42 家を建てるのであれば、とっとり健康省エネ住宅『NE-ST』(ネスト)を建てたいと思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

とっとり健康省エネ住宅『NE-ST』(ネスト)を建てたいと思うかについては、「特に思わない」が48.7%、「建てたいと思う」が44.7%であり、それぞれ約半数ずつとなっている。

問42 とっとり健康省エネ住宅『NE-ST』(ネスト)を建てたいと思うか N = 2989

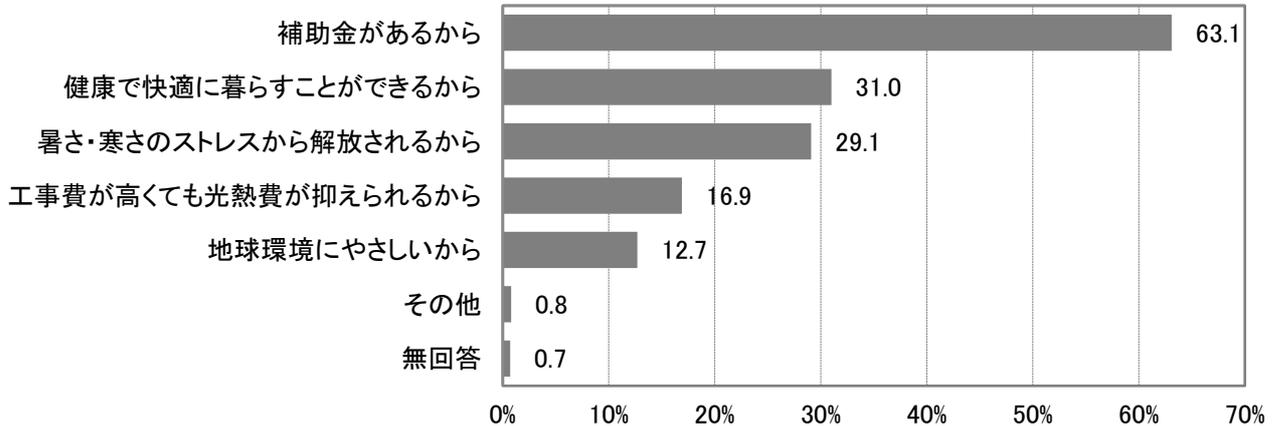


問42で「1. 建てたいと思う」に○をされた方のみ

問43 その理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

とっとり健康省エネ住宅『NE-ST』（ネスト）を「建てたいと思う」理由は、「補助金があるから」が 63.1%と最も高く、次いで「健康で快適に暮らすことができるから」が 31.0%、「暑さ・寒さのストレスから解放されるから」が 29.1%となっている。

問43 建てたいと思う理由(複数に○) N = 1317

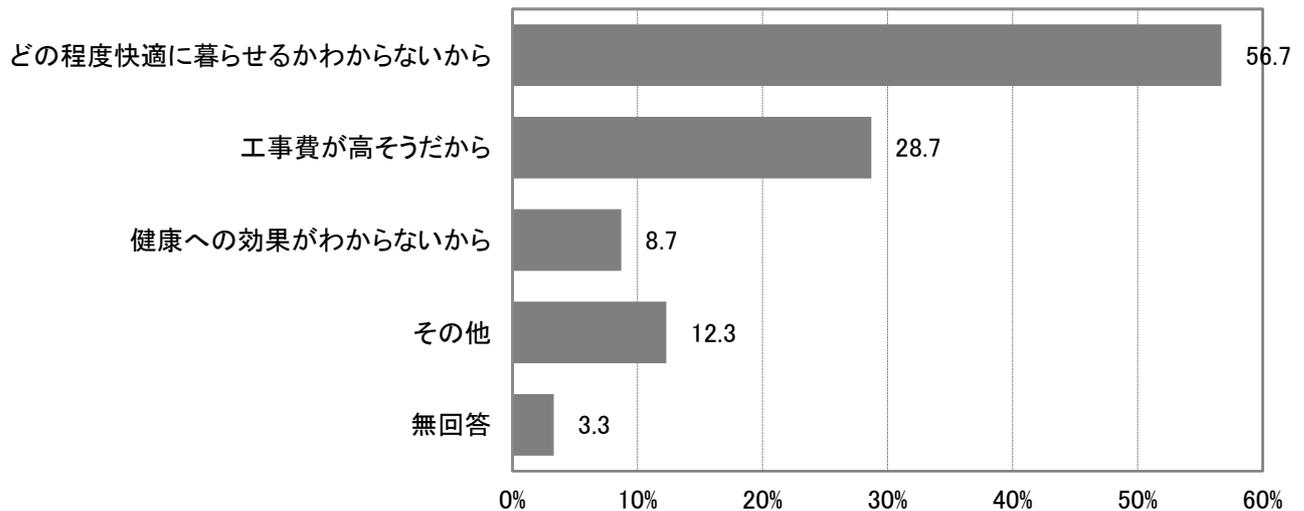


問42で「2. 特に思わない」に○をされた方のみ

問44 その理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

とっとり健康省エネ住宅『NE-ST』（ネスト）を建てたいと「特に思わない」理由は、「どの程度快適に暮らせるかわからないから」が 56.7%と最も高く、次いで「工事費が高そうだから」が 28.7%、「健康への効果がわからないから」が 8.7%となっている。

問44 特に思わない理由(複数に○)(N = 1,455)



問45 木造住宅を新築するとしたら、鳥取県産の木材の使用をお考えですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

木造住宅を新築するとしたら、鳥取県産の木材の使用を考えるかについては、「補助金があるなら県産材を使用したい」が32.0%と最も高く、次いで「費用的に他県や外国の木材と変わらないなら県産材を使用したい」が24.5%、「是非使用したい」が19.4%となっている。

問45 木造住宅を新築するとしたら、鳥取県産の木材を使用したいか(1つ○)N = 2,989

